

5

今後に向けて



1 エリアマネジメントの展開

まちの方針として、点と線の整備を面に広げるエリアマネジメントを位置付けました。古賀駅西口周辺エリアにおいて、どのような体制でエリアマネジメントを展開していくか、他地区事例や現状を踏まえて整理します。

エリアマネジメントの目的

エリアマネジメントとは、広義の定義として「地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組み」を指します。

古賀駅西口周辺地区においては、上記趣旨を踏まえつつ、まちのコンセプトで示した“「めぐる」をつくる”の実現、そのための点と線の整備効果をまちなかに広げ、官民連携により歩いて楽しい、住みやすい、訪れたいくなるまちなか環境をつくり、地域の価値を維持・向上させるためのエリアマネジメントを推進します。

エリアマネジメントの活動のイメージ

エリアマネジメントとして以下のような活動を地域で協議し実施を検討していきます。

◆地域で点を使いこなし、点となる場所を育てる

【取組み例】

- 広場の使用ルールの設定
- 広場活用のプログラム検討
- 広場の環境づくりやワークショップの開催
- 広場を利用した合同イベントの開催 等

◆民地側の魅力向上に取り組み、まちに新しい人たちを呼び込む

【取組み例】

- 空き店舗のリノベーション
- 地域外の新規事業者とのマッチング
- チャレンジショップ等の小さな創業機会の創出
- 駐車場等の空地の利活用
- 民地軒先の魅力づくり（緑化、ベンチ設置等） 等

◆マネジメントが持続する仕組みをつくる

【取組み例】

- エリアマネジメント体制の検討
- 社会実験「古賀駅前まるごと遊び場プロジェクト」の検討と開催
- まちについて話す場の構築
- まちの景観ルールづくりと運用
- 収益を上げる方策の検討 等

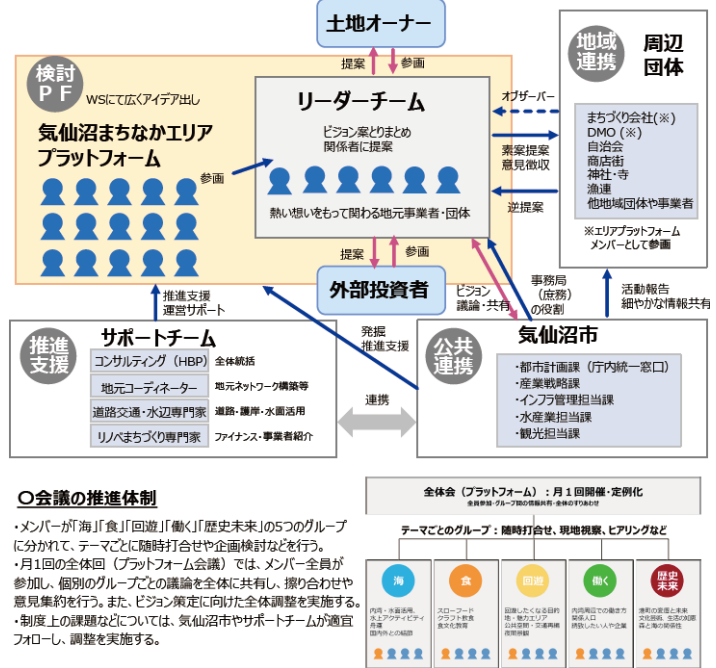
気仙沼まちなかエリアプラットフォーム（気仙沼市）

【活動内容】

- ・海・公園・民地の一体活用
- ・食を楽しめる空間創出
- ・空家・空地のリノベーション
- ・多世代の居場所づくり
- ・回遊動線構築のための交通再編
- ・ビジネス誘致 等

【組織体制】

地元中小事業者若手が多く参画し、プラットフォーム内でゆるやかな議論をし、関心テーマに応じた取組みグループを構築。市やサポートチームが取組みを支援。



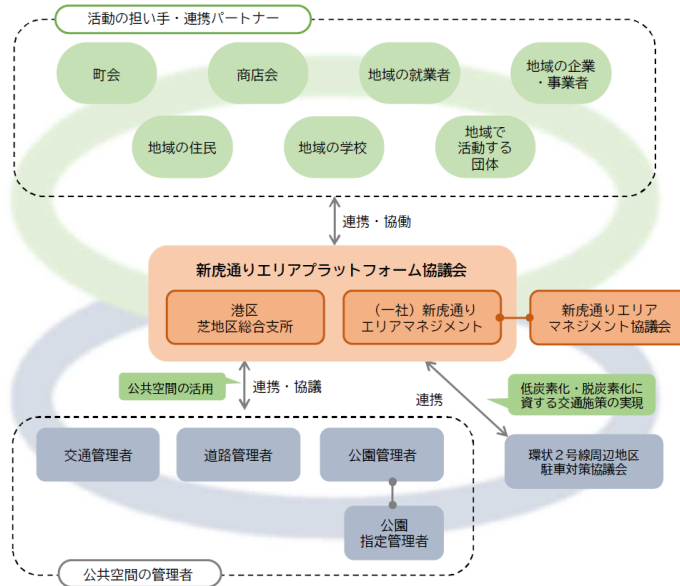
新虎通りエリアプラットフォーム協議会（東京都港区）

【活動内容】

- ・公共空間を活用した場・交流づくり
- ・次世代モビリティの導入
- ・エリアプロモーション・情報発信
- ・持続可能な仕組みづくり 等

【組織体制】

港区とエリマネ組織（一社）のみのプラットフォーム体制で、コンパクトでスムーズな事業実施が可能。組織外地域の担い手やパートナーと適宜連携・協働。



■ 古賀駅西口周辺エリアの現在の取り組み

古賀駅西口周辺エリアでは、複数の団体によりまちづくり活動やイベントが行われています。これらの活動をどう後押ししていくかが、エリアマネジメント体制を構築する際のポイントとなります。

土曜夜市（古賀駅前商店街土曜夜市実行委員会）

古賀駅前商店街土曜夜市実行委員会（事務局：古賀市商工会）によって主催される夏の風物詩イベントで、2024年で20回目を迎える。道路を一部歩行者天国化し、店舗出店やイベント等が行われるほか、地元店舗も開店し、エリア全体を盛り上げる。



土曜夜市の様子

オーガニックマルシェ日土水市（オーガニック広場ひふみ）

古賀駅前の点店舗「オーガニック広場 ひふみ」が中心となって憩いの広場で開催されるマルシェイベント。古賀市や市近隣で活動している農家や店舗、手作りアイテムの作家等によるオーガニックなものを集め、アーティストの演奏と共に楽しめるイベント。



オーガニックマルシェ日土水市

株式会社ヨンダブルディー

古賀市の魅力や、古賀駅西口エリアの魅力を再編集し、未来につながる新たなうねりをつくるエリアマネジメントカンパニー。活性化の拠点「まちの企画室」、まちの食工場「るるる」の整備、運営やイベント実施等を行っている。



まちの食工場「るるる」

一般社団法人こがみらい

愛する古賀の血を輝かし、住んでいる人がこの血を愛し、豊かでワクワクする街づくりを目指すことを目的とし、コワーキングスペース&カフェ「CREATE SPACE MIRACO」の運営や定期的なマーケットイベント、人材交流イベントの開催等を行っている。



コワーキングスペース&カフェ「CREATE SPACE MIRACO」

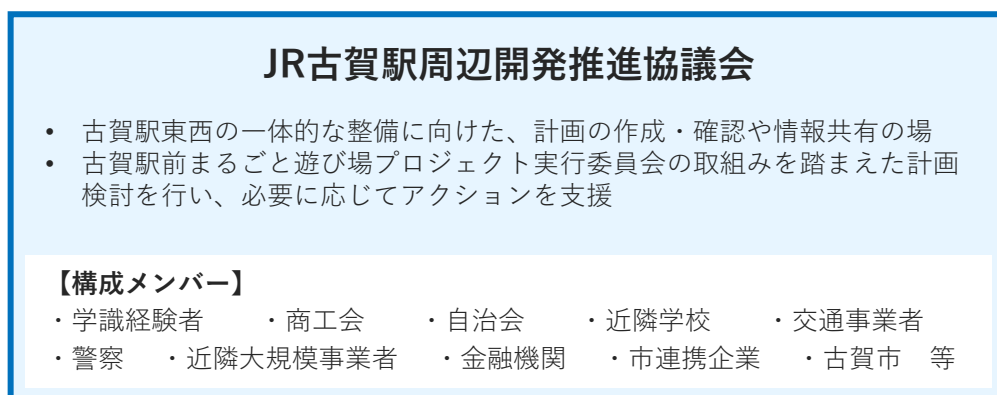
■ エリアマネジメント体制イメージ

古賀駅周辺では、これまで東口を対象に会議体を組成し、計画策定を行ってきました。そして、東西一体の駅周辺まちづくりの観点から、2023年、これまでの会議体を発展させ、市の付属機関として「JR古賀駅周辺開発推進協議会」を設置し、東西一体のまちづくりを推進しています。

「JR古賀駅周辺開発推進協議会」では、古賀駅周辺整備に関する各種計画の確認や関係者間の情報共有を行い、必要に応じて各エリア毎の活動を支援します。

古賀駅西口周辺エリアでは、既にまちづくり活動を行っている団体が複数あります。エリアの魅力向上に向けて、基盤整備によって改善したまちなか環境を、それぞれの団体や活動が使いこなし、活動を活発化しつつ、連携できるような緩やかな体制の枠組みが望ましいといえます。

そこで、新たに「古賀駅前まるごと遊び場プロジェクト推進会議（仮称）」を設け、社会実験の実施を主体としつつ、まちづくりに関しての情報共有や協議の場とし、活動を推進していく体制を検討していきます。



活動提案・活動主体としての計画に対する意見



サポート



古賀駅前まるごと遊び場プロジェクト推進会議（仮称）

- ・ 社会実験等での具体的なアクションを通じて、古賀駅周辺のにぎわい創出、地域の連携強化や整備を官民が連携して検討を行う
- ・ 中心となるコアメンバー、活動メンバーと、イベント・取組みごとに参加するサポートメンバーで構成
- ・ まちなかでの取組みは個別の団体ごとに行いながらも、緩やかな協議や連携の場として設定

【コアメンバー】

・ 商工会 ・ 西口事業者 ・ 市内活動団体 等

【活動メンバー】

・ 建築家 ・ webデザイナー ・ ランドスケープデザイナー ・ 工務店
 ・ コンサル ・ 不動産会社 ・ 地元事業者 ・ 学生 ・ 市民 等

【サポートメンバー】

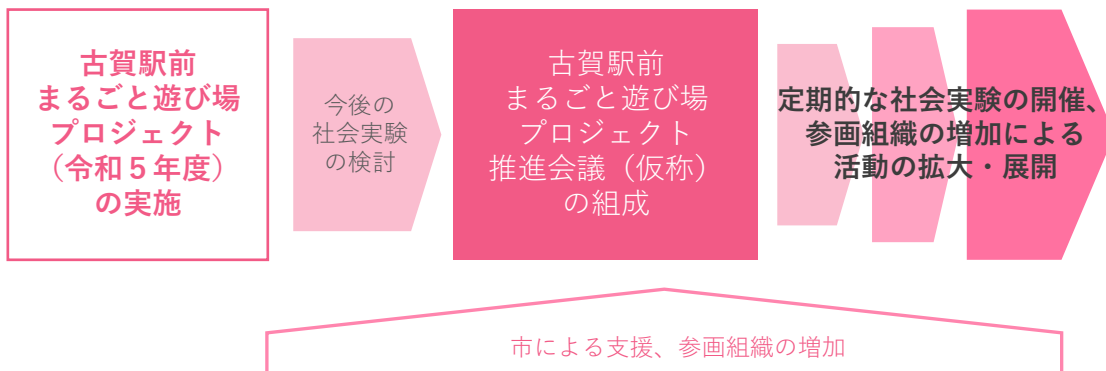
・ 古賀市 ・ 大手企業 ・ 中小企業 ・ 金融機関 ・ 大学 等

古賀駅東口・ その他古賀駅周辺

整備計画の進捗等に応じて、活動の対象区域を駅東側等の古賀駅周辺に拡大

■ 古賀駅前まると遊び場プロジェクト推進会議（仮称）の活動展開ステップ

エリアマネジメント活動を担う「古賀駅前まると遊び場プロジェクト推進会議（仮称）」では、市の補助金支援等も活用しながら、参画メンバーを増やしつつ定期的な社会実験を実施していくことで、組織としての活動を拡大させていきます。社会実験はロゴ等を作成・活用し、積極的な情報発信と社会実験のブランディングを展開します。



古賀市の支援方策（JR古賀駅周辺官民連携ウォークブル社会実験補助金）

古賀市では、社会実験に関連し、事業者や団体の取組みを支援する制度「JR古賀駅周辺官民連携ウォークブル社会実験補助金」を令和6年に創設しました。

古賀駅周辺エリアにおいて、ウォークブルな空間形成を推進するための取組みを支援するものです。

採択された事業者は古賀駅前まると遊び場プロジェクト推進会議に参画し、古賀駅西口周辺の回遊性・滞在性を向上するための取組み展開の一員となります。

対象事業者	補助額	
県内の中小事業者、小規模事業者等 ※一般社団法人、一般財団法人公益社団法人、公益財団法人を含む	新規	80万円以下（定額）
	継続	50万円以下（定額）

※令和6年度事業



古賀駅前まると遊び場プロジェクト ロゴ

2 整備の進め方

古賀駅西口駅前広場整備の計画・整備とあわせ、その他の基盤整備の実施やエリアマネジメントの展開を行っていきます。

整備に向けたステップ

STEP 1 :

基本整備方針にもとづき、駅前広場の基本設計を進めるとともに、各公共空間整備の検討や社会実験の実施・検証・反映を行っていきます。ワークショップ等での住民・関係者意向も把握し、計画に反映していきます。

STEP 2 :

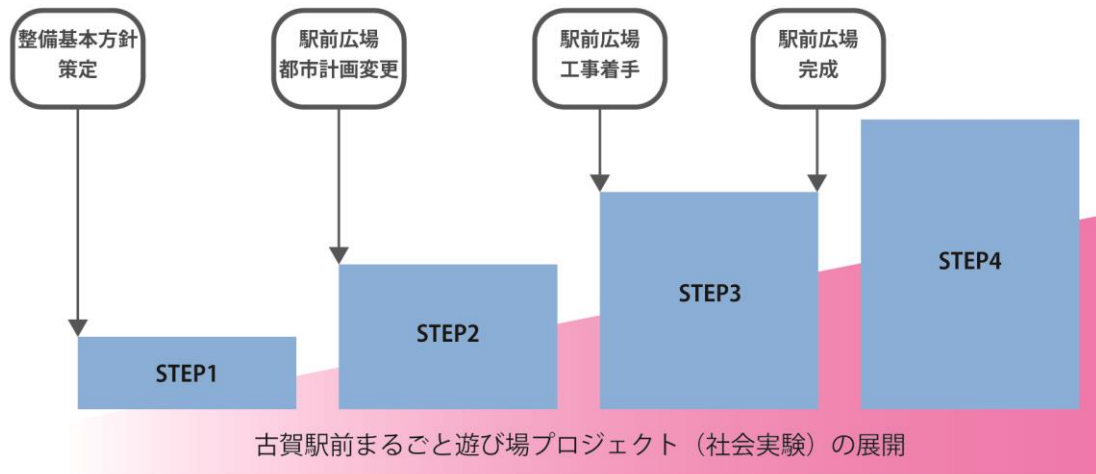
駅前広場の都市計画変更を受けて、実施設計を進めるとともに、まちなかの点としての広場や道路空間について、優先度をつけて順次整備に取り組んでいきます。エリアマネジメントについても活動を拡大し、取り組み内容を検討、実施していきます。

STEP 3 :

駅前広場の工事に着手します。まちなかの点としての広場や道路空間の整備も継続していきます。
駅前広場の完成に向け、使用ルール等についてもエリアマネジメントの中で検討していきます。

STEP 4 :

基盤整備がある程度完了し、その場の活用を進めていきます。使い方の社会実験等は継続して行い、空間のブラッシュアップに取り組めます。



計画内容の深度化

- ・駅前広場基本設計
- ・道路等の公共空間の計画
- ・社会実験委員会組成
- ・社会実験の検証・反映

小さな整備の開始

- ・駅前広場実施設計
- ・点、線整備の実施（順次）
- ・社会実験委員会での活動検討
- ・社会実験の検証・反映

駅前広場工事の実施

- ・駅前広場工事
- ・点、線整備の実施（順次）
- ・社会実験等での更なる活動検討・ルールづくり
- ・社会実験の検証・反映

場の活用とまちづくりの展開

- ・整備された場の活用
- ・社会実験による効果検証とブラッシュアップ
- ・社会実験等での更なる活動検討

JR古賀駅西口周辺整備基本方針

発行者 古賀市
発行日 令和6年（2024）8月

